

## 3.3 平成27年度シラバス

1001000

授業科目名 (英訳)	総合生存学概論 Introduction to Advanced and Integrated Studies in Human Survivability					担当者所属 職名・氏名	総合生存学館 関係教員					
	配当学年	1回生	単位数	2	開講年度 開講期		H27 前期	曜時間	木/1	授業形態	講義	使用言語
<b>【授業の概要・目的】</b>												
<p>人類と地球社会の生存に関わる地球規模課題や将来の生命・環境・社会・産業・国家・文明等の生存に関する諸課題を解決するための文明論、哲学・倫理学、法文化論、科学・技術、環境・資源・エネルギー論、経済・経営学等を有機的に組み合わせた総合生存学の概論であり、多様な学術分野から生存学へのアプローチについて講述する。さらに、種々の学術分野を結びつけ、編み直し、駆使して複合的な社会課題の発掘・分析と定式化・構造化を行い、社会実装までの解決を目指す総合生存学の枠組みについての理解を醸成するため、生存学に関わるそれぞれの分野の個別課題について、具体的な問題提起、調査、分析、解決策の提示など、いわゆるケーススタディ等を通じて解説する。なお、テーマごとに受講者との意見交換を十分行い、理解の醸成に努める。</p>												
<b>【到達目標】</b>												
<p>ケーススタディを通じて総合生存学の枠組みを理解した上で、学生各自の研究テーマをさらに大きい視点から俯瞰的にとらえ直すこと（再定義すること）ができるようになる。</p>												
<b>【授業計画と内容】</b>												
<p>人類と地球社会の生存に関わる地球規模課題や将来の生命・環境・社会・産業・国家・文明等の生存に関する諸課題の解決を目指す「総合生存学」の概論であり、オムニバス形式で講述する。</p> <p>【第1回】（川井 秀一）総論（イントロダクション）</p> <p>【第2～5回】（泉 拓良、藤田 正勝、林 信夫、大石 眞）文明論、哲学・倫理学、法文化論、国政論など人文系の総合生存学に関する総合的知識の習得</p> <p>【第6～9回】（IALNAZOV, Dimiter Savov、惣脇 宏、櫻井 繁樹）経済・経営学、公共政策、国際関係論、科学倫理、技術戦略論など社会科学系の総合生存学に関する総合的知識の習得</p> <p>【第10～14回】（光山 正雄、千葉 勉、大寫 幸一郎、池田 裕一、山敷 庸亮）生命科学、科学・技術、環境・資源・エネルギー論など理系の総合生存学に関する総合的知識の習得</p> <p>【第15回】（川井 秀一、大寫 幸一郎）まとめ</p>												
<b>【履修要件】</b>												
なし												
<b>【成績評価の方法・観点及び達成度】</b>												
平常点とレポートにより評価する。												
<b>【教科書】</b>												
『総合生存学の構築をめざして』京都大学学術出版会（2015）												
<b>【参考書等】</b>												
随時必要に応じて文献/参考書を紹介する。												
<b>【授業外学習（予習・復習）等】</b>												
上記教科書の担当教員の執筆した章を予習として読んでくること。												
<b>【その他（オフィスアワー等）】</b>												
池田 裕一 : ikeda.yuichi.2w@kyoto-u.ac.jp												